



みいよく通信

魅力協
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

★ 第2回地域コーディネーター研修会が開催されました！

平成30年12月10日（月），河内庁舎において，河内地区各公立学校地域連携教員や宇都宮市地域コーディネーター，上三川町学校支援コーディネーター等を対象とした研修会（栃木県教育委員会，宇都宮市教育委員会，上三川町教育委員会等共催）が，147名の関係者の方の参加を得て開催されました。



研修内容としては，とちぎボランティアNPOセンター「ぼぼら」・とちぎ協働デザインリーグ主任研究員 小針協子氏による「学校と地域の『協働』」と題した講話・ワークショップが行われました。

はじめに，今の時代に求められる「ボランティア」の現状・課題，取り組む姿勢のほか，子どもたちを取り巻く多様な主体による協働の在り方等について，ご講義をいただきました。

つぎに，グループ協議・情報交換として，1～20班に分かれて，本日のテーマに基づき，地域コーディネーター，地域連携教員それぞれの立場から，今年度のふりかえりを兼ねて，積極的な意見交換が行われました。

★ 講話の様子



ボランティアが多様化・複雑化している中で…
「自らの意志で，行動すること」の再認識を

準備物：付箋紙，模造紙，マジック（1班6人～8人）

【みんなでワークショップを実践してみましよう！】

★何のために集まり，何のための時間なのか必ず事前に共有

- ねらい：①お互いの日頃の活動や思いを理解・共有
- ②自身の活動をふりかえり，目指す未来を再確認
- ◇その先にあるもの（事後の効果）
- ①それぞれの活動がさらに充実しやりのあるものに
- ②他者との協働で，課題解決もしくは新しい可能性を

「学校と地域の協働」

ワークショップの進め方

第1ラウンド

良いところ・工夫していること
⇒ 自分たちの強みを認識・共有

第2ラウンド

もう少し，なんとかしたいこと
⇒ 悩み・課題を確認・共有

↓
課題等をカテゴリ分け

↓
悩みに対する処方箋を
強み等から見出す

↓
弱みを強みに変えるアイデアを
A4用紙に大きく書き出す

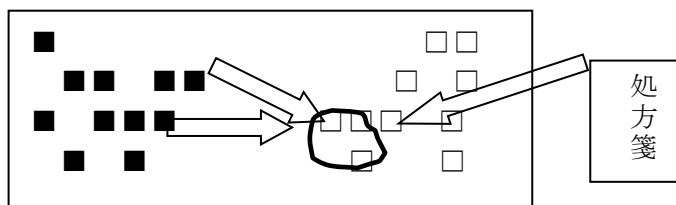
処方箋を見出そう

※詳細は別紙参照

- 解決策① 強み（■）をもって弱み（□）を制す。
- 解決策② 強みをもっと大きくして，課題にあたる。
- 解決策③ 別の班の強みと協働し，新しい解決策を創造する。

左側が強み

右側が弱み



★ グループ協議・情報交換の様子



★ 生涯学習課からのお願い

○ 地域コーディネーター活動日誌(様式第9号)の適切な処理・提出をお願いします！

平成30年度から、実績報告等の事務処理の適正化・簡素化を目的に、地域コーディネーター活動日誌の様式や提出時期の見直しを図りました。関係者の皆様からは「わかりやすくなった」とのお声を頂いているところです。引き続き、円滑な事務処理をお願いいたします。

※ 以下の期日までに、教育情報システムにて電子データで生涯学習課代表宛に送信願います。

6月末時点までの分： 7月31日までに提出 ⇒ 済

9月末時点までの分： 10月31日までに提出 ⇒ 済

3月末時点までの分： 1月31日までに提出（2・3月分は見込みで作成可）

★ 次回の研修のお知らせ★

○ 魅力ある学校づくり地域協議会情報交換会及び講演会

日時：1月17日（木）午後2時～午後4時30分（受付：午後1時30分～）

会場：宇都宮市役所14階（大会議室）

内容：講話「学校運営参画機能の更なる充実に向けて

～地域とともにある学校づくりに向けた活発な意見交換のポイント～」

講師：福井県福井市教育委員会事務局学校教育課 指導主事 酒井 睦夫 氏

○ 魅力ある学校づくり地域協議会関係者研修会(予定)

日時：2月27日（水）午後2時～午後4時（受付：午後1時30分～）

会場：宇都宮市役所14階（大会議室）

内容：事例発表等

詳細決定後、各小中学校を通してお知らせいたします。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

